

一般財団法人 Ruby アソシエーション  
2018 年度 第 2 回通常理事会議事録

開催日時 2019 年 3 月 22 日（金） 14:00～15:00

開催場所

松江：オープンソースラボ（松江市朝日町 478 番地 18 松江テルサ別館 2 階）

東京：松本理事長、笹田理事、橋本理事任意の場所

福岡：田中理事任意の場所

理事総数 6 名

出席理事 5 名 松江：松本行弘（理事長）、井上浩（副理事長）

東京：笹田耕一（理事）、橋本明彦（理事）

福岡：田中和明（理事）

出席監事 今岡正一

事務局：前田修吾（事務局長）、横田早百合（事務局員）、江角俊秀（事務局員）

オブザーバー：杉原健司（支援スタッフ）、前田健一（島根県）、本田智和（まつえ産業支援センター）

定款第 39 条の規定により出席理事から井上浩副理事長を議長として選出し、井上副理事長が議長席につき、当財団の理事現在数 6 名中、定款第 40 条第 1 項及び第 2 項の規定に従い、議長を含め議決に加わることのできる理事 5 名の出席により定足数を満たしたため本理事会は有効に成立した旨を宣し、テレビ会議システムにより出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにてぎる状態となっていることを確認のうえ議事に入った。冒頭、松本理事長より有意義な財団事業の実施に向け本日の議事進行、協議に期待する旨の挨拶があった。

■審議事項

審議事項 1：「2019 年度 事業計画書案、予算案」

定款第 7 条第 1 項に基づき（審議事項 2 以降も同様）、議長の指名により前田事務局長が 2019 年度事業計画書案の説明を、横田事務局員が 2019 年度予算案の説明を行った。

以下、質疑応答

笹田理事：剰余金が増えているので、公募型開発支援プロジェクトの採択者数を増やすなど拡充を検討されてはどうか。

前田事務局長：公募型開発支援プロジェクトの拡充については、採択数を増やすのと、金額を増やすのと二通りあるかと思うが、そのあたりはどう考えておられるか。

まつもと理事長：開発助成委員会のリソースにも配慮した上で、採択数を増やす方向がよいかと思う。

前田事務局長：事務局で検討の上、この点について予算案の調整を行う。

審議の後、議長がこれについての承認を求め、全員異議なくこれを承認した。

なお、公募型開発支援プロジェクトの予算額については、事務局の一任とした。

理事会終了後事務局で公募型開発支援プロジェクトについての予算を見直した結果、公募型開発支援プロジェクトについての予算を増額した。

■報告、協議事項

報告、協議事項 1：「2018 年度 事業報告書案、決算見込案について」

議長の指名により前田事務局長が 2018 年度事業報告書案の説明を、横田事務局員が 2018 年度決算見込案の説明を行った。

以下、質疑応答

橋本理事：情報発信事業の支出が大幅に予算満たずになった理由についてお聞きしたい。

横田事務局員：事例紹介について年間6件～7件を予定していたが、事例紹介作成の委託が3件しか発生しなかった。また、ビジネスセミナーの開催費に対して旅費交通費の発生が当初の予算よりも少なかった。

前田事務局長：補足すると、今年度に公開した（または掲載予定の）事例紹介5件の内2件については、Ruby biz グランプリとタイアップというかたちで掲載させていただくことになっており、それ以外の3件にライターへの委託費が発生した。

橋本理事：（情報発信事業について）前年度の決算に比べて予算を上積みしたが、結果的に前年度並の支出になっている。来年度予算案でも上積みされているので、是非効果的に使って成果を出していただきたい。

前田事務局長：来年度はより計画的に取材等のスケジュールを組めればと考えている。

#### 報告、協議事項2：「理事、監事、評議員の辞任・改選について」

議長の指名により横田事務局員が本件について説明を行った。

- ・2019年度6月開催予定の評議員会終了時に、理事、監事、および評議員の皆様の任期が満了となる。
- ・理事、監事の改選について、現在の理事、監事の方々（一部辞任あり）にご継続のお願いを申し上げます。
- ・評議員の改選について、評議員選定委員会において評議員を選定するにあたって、現在の評議員の方々（一部後任者への引き継ぎあり）のご推薦をご了承いただけるかどうかということをお伺いしたい。

以下、質疑応答

田中理事：評議員の人数が減ることになるがそれは特段問題ないか。

前田事務局長：法的な要件としては問題ないので、評議員の増員は今のところ考えていない。理事の人数についても、元々公益認定を想定して6名という体制を取っていたが、申請を取り下げたため5名でも運営に差し支えはないと考えている。

議長が理事、監事に任期継続の承認、評議員の推薦についての承認を求め、全員異議なくこれを承認した。

#### ■その他

その他、議場から以下の意見があった。

まつもと理事長：剰余金の使い途について、笹田理事が公募型開発支援プロジェクトの拡充を挙げたが、その他アイデアがあればこの場や評議員会の場でも意見交換ができると思う。

前田事務局長：事務局でも検討する。

以上この議事録が正確であることを証するため、定款第43条の規定により、代表理事理事長（松本行弘）と出席監事（今岡正一）は、次に記名押印する。

2019年3月22日

上記の通り相違ありません。

一般財団法人 Ruby アソシエーション

代表理事理事長 松本 行弘



監事 今岡 正一

